

兵庫県たつの市において、増加する移住、出店希望者に対する取組である。これらの相談に対応するとともに、移住ツアーやお試し移住住宅を運営することで、新たなライフスタイルに対応した居住・移住支援をおこなった。

事業概要

事業部門	3)ポストコロナ時代を見据えて顕在化した新たなニーズに対応した総合的・特徴的な取組を行う事業
事業地域	兵庫県たつの市
背景・課題	・公設民営の空き家相談センターとして、約500物件以上の空き家相談に対応している。 ・コロナ禍以降は、移住や出店に関する相談が増加傾向にある。 ・空き家バンクでは空き家所有者は売却を希望し、移住希望者は賃貸入居を希望するミスマッチが頻発。
目的	・増加する移住出店相談に対応し、さらにお試し移住住宅を設置することで、コロナ禍における新たな働き方（ワーケーション、多拠点居住）や、新たな居住ニーズ（職住近接）の受け入れ可能性を探る。 ・重伝建地区になったたつの市城下町における空き家を活用した新たな移住者定着モデルをつくる。
連携する団体・役割	たつの市、兵庫県立大学、NPO法人ひとまちあーと等

取組内容と成果

取組1 アップサイクル型お試し移住住宅の設置運営
たつの市内の空き家をお試し移住住宅として設置し、移住希望者に移住体験を提供した。これまで検討してきたアップサイクルが活かせるように、家具などはアップサイクル家具を配置した。

取組2 移住、出店相談対応
移住・出店相談に対応し、さらに移住が実現するように、移住ツアー（空き家の見学等）を実施した。

取組3 行政、市内事業者と連携した移住希望者受け入れ
行政に来ている移住希望相談を当法人でも対応するようにし、移住ツアーやお試し移住につないだ。市内事業者との意見交換を重ね、お試し移住を拡げるための検討をおこなった。また、お試し移住住宅の運用フローについてステークホルダーごとの役割を整理した。



▲お試し移住住宅



▲移住ツアーの様子

取組1 アップサイクル型お試し移住住宅の設置運営

■ お試し移住住宅の設置

- ・物件調整が遅れたことで、お試し移住住宅の設置は事業後半になってしまったが、3ヶ月の運営ができた。
- ・当初予定していた、物件をアップサイクルすることは叶わなかったが、アップサイクル型の家具などを設置した。



■ お試し移住利用者の声

「移住体験として、ほんとうにたつののまちで暮らすことのイメージがわいた。例えば、古民家ではどんな生活音が響くかなど。空き家バンクで紹介いただいた物件もそういった観点で見れるようになったため、移住体験ができてよかった。」(70代男性)



取組2 移住、出店相談対応

■ 定期的に相談はあったが、目立った増加はなかった

- ・移住、出展相談は、毎月あったものの、目立って増えることはなかった。
- ・お試し移住住宅の設置が遅れたが、設置後は4件の利用があった。

	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	合計
移住相談	0件	3件	1件	3件	2件	2件	1件	12件
お試し移住	-	-	-	-	設置	1件	3件	4件

■ 移住ツアーの実施

移住相談対応の中で、希望者への移住ツアーを実施した。
空き家バンク登録物件を見学し、現在の所有者と話すなど、
移住後の暮らしについてイメージがわくようなツアーとした。



取組3 行政、市内事業者と連携した移住希望者受け入れ

行政、市内事業者と移住者受け入れについて意見交換を重ねた。行政とは定期的に会合をもった。

協議内容	
7月25日	事業の概要について説明
12月19日	お試し移住住宅の設置について
1月23日	お試し移住住宅、出店希望者の対応について
2月20日	今後のお試し移住について

取組2 移住、出店相談対応

■ 関連する事業

出店希望者が気軽に出店できる場としてマーケットイベントを開催した。

この事業を通じて、出店希望者がまちなかの人とつながることで、出店検討を具体的にすることを期待した。



城下町の蔵ではじまる一箱古本市

ひらひら 古本市

Goodstock Market
(古食器フリマ)と
Reposさんのコーヒー
温さんのカレー
あり❑!

晴れた日は
ベンチで
読書が
最高だ

一箱古本市とは

さまざまな本好きがみかん箱ほどの大きさの箱に
おすすめの古本を詰めてその日限りの本屋を開く
フリーマーケット型の古本市です
本と人の出会いと会話を自由に楽しんでください

見つけてね!

川原町三軒長屋の
通路を奥へ!

本竜野駅→

電車→本竜野駅から徒歩15分
車→第1第2観光駐車場を
(1日300円)ご利用ください

奥まった場所であり、GoogleMapに
「三軒長屋の蔵」は出てきません
心さん、Reposさん、かのねさんを
目指してお越しください
同じ建物・敷地内にあります

※ 雨天中止

三軒長屋 奥の蔵 2月12日 SUN
たつの市龍野町川原町151
SUSHI & VEGETABLE 心さんと
Reposさんの間の通路 奥へ入ル
11:00-16:00
主催・お問合せ：NPO法人Goodstock たつの市空き家相談センター 幸井 090-8309-1151

アップサイクルに関連する事業

■ 関連する事業

これまで取り組んできたアップサイクルの取組は、「Goodstock Market」として継続している。空き家から出てきた食器などをマーケットイベントを開催して販売している。



Goodstock Market vol.3

1/21 sat
1/22 sun
10:00-16:30

空き家から出てきた食器をはじめとした古い食器のフリーマーケット + 創造的転用の見本市

川原町三軒長屋 奥の蔵にて
(龍野町川原町1-5 1-1
心さんとReposさんの関係通路奥入る)

UPCYCLE EVENT
みちくさ花屋さんの
ガラス小瓶によく合うお花の販売と
アレンジワークショップ

蔵にひと足はやく可愛い春のお花たちが並びます

SUSHI&VEGETABLE 心さんのあったまる「あら汁」あり☑!

※22日に醇さんのことや当時の龍野について知ることができるイベントを開催します。ぜひ併せてご参加をお待ちしています。

兵庫県最初の女医である横山醇が明治から昭和の50年もの間開業していた横山小児科医院。時の流れの中で眠っていた、醇さんが医院で使用していたガラスの薬瓶を一部販売します。まちの記憶を語りつぐ一助となれば幸いです。

兵庫県最初の女医である横山醇が明治から昭和の50年もの間開業していた横山小児科医院。時の流れの中で眠っていた、醇さんが医院で使用していたガラスの薬瓶を一部販売します。

当事業は、ひょうごボランティア基金・地域づくり活動NPO事業助成金を得て実施しています
問い合わせ 特定非営利活動法人Goodstock 宰井 090-8309-1151